

武蔵野市障害者計画・第7期障害福祉計画の全体像 (中間のまとめ構成案)

目次

第1章 計画の策定にあたって

- 1 計画策定の趣旨・背景
- 2 計画の位置づけ
- 3 計画の期間
- 4 計画の対象と範囲
- 5 計画策定までの流れ

前計画のリニューアル
第2回
・資料5 改定のポイントと論点

第2章 市の障害者数の推移と前計画の実施状況

- 1 障害者数等の推移
- 2 前計画期間中の取組み状況
 - (1) 施策の取組み状況
 - 重点1 新型コロナウイルス感染症対策
 - 重点2 相談支援体制の強化
 - 重点3 地域生活支援の充実
 - 重点4 社会参加の充実
 - 重点5 障害児支援体制の充実
 - 重点6 障害者差別解消に向けた取組みの推進
 - (2) 障害福祉サービスの実施状況
- 3 取組むべき主な課題
 - (1) 相談支援
 - (2) 地域生活支援
 - (3) 社会参加
 - (4) 障害児支援
 - (5) 障害者差別解消に向けた取組み

第2回
・資料1 手帳所持者数
第1回
・資料5 計画の進捗状況

第2回資料3
第3回資料5
第6期障害福祉計画・障害児福祉計画目標値に対する令和3、4年度の実績について

第1回
・資料7 実態調査結果
第2回資料
・資料4 団体ヒアリング
・資料5 改定のポイントと論点 など

第3章 計画の基本的な考え方

1 基本理念・基本目標・基本的視点

(1) 基本理念

「地域共生社会」

(2) 基本目標

障害のあるすべての人が
住み慣れた地域社会の中で
生涯を通じて安心して
自分らしい生活を送るために

前計画と同じ

(3) 基本的視点

① 基本的視点1

障害のあるすべての人が自らの選択に基づく生活
スタイルを確保し、地域で安心して暮らし続けるこ
とができるよう相談支援体制を充実させます。

② 基本的視点2

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるため、地域
全体で障害のある方を支える仕組みづくりを進めます。

③ 基本的視点3

ライフステージに応じた地域生活の選択が可能と
なるよう環境の整備を進めます。

④ 基本的視点4

広く市民の中で、障害が正しく理解され差別や権利
侵害のないまちづくりを推進していきます。

前計画から一部修正
・前計画の基本的視
点1の「コロナ」を
削除
・基本的視点2の視
点を追加

2 基本施策

基本施策1 まちぐるみの支え合いを実現するための取組み

基本施策2 生命と健康を守る地域医療充実への取組みと
連携の強化

基本施策3 安心して暮らし続けられるための相談支援体制
の充実

基本施策4 福祉人材の確保と育成に向けた取組み

基本施策5 新しい福祉サービスの整備

基本施策6 子どもたちが希望を持ち健やかに過ごせる
まちづくり

第六期長期計画・調整計画

3 重点的な取組み

重点 1 相談支援体制の充実

重点 2 地域生活支援の充実

重点 3 社会参加の充実

重点 4 障害児支援体制の充実

重点 5 障害者差別解消に向けた取組みの推進

今回の専門部会でご議論いただきたい点

第3回 資料3
重点取組み1～5

第4章 施策の体系

第5章 施策の展開

今回の専門部会でご議論いただきたい点

第3回 資料4
施策の体系について（イメージ案）

第6章 サービス提供体制の整備（第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画）

介護・訓練等給付費の伸びや国のサービス目標の見直し状況などを踏まえ、今後目標値を設定

第7章 計画の推進に向けて

前計画のリニューアル

資料編

- 1 障害者計画・第7期障害福祉計画専門部会設置要綱
- 2 委員名簿
- 3 策定経過
- 4 実態調査の結果

前計画のリニューアル